第六次福井市総合計画（案）

（2012.4～2017.3）

１　目指すべき将来都市像

２　将来都市像を実現するための基本的な考え方
(1)　協働によるまちづくり
(2)　情報の共有と透明性の確保
(3)　効果的で効率的な行政運営

３　将来都市像実現のための基本目標・政策・施策
(1)　基本目標
(2)　政策
(3)　施策

４　基本目標・政策・施策の体系

１　目指すべき将来都市像

現在の日本は、人口減少社会であり、少子化、高齢化が進む社会です。経済においても、製造業はかつてのような国際競争力を失っており、閉塞感がある状況です。福井市は全国的にみれば決して大きな都市ではなく、ともすれば日本全体の流れの中に埋没し、魅力も活力もない、住みたいと思えない都市になってしまうかもしれません。

私たちが５年後に暮らしたいと思う福井市だけでなく、２０年後、３０年後であっても、私たち市民がそれぞれの幸せを築くことのでき、住みたいと思う福井市であるための将来都市像をここに定めます。

『ともに手をたずさえ、笑顔が輝き続ける生活安心都市　ふくい』

都市は、市民、自治会及び市民活動団体などの市民組織、事業者、行政などがそれぞれに関係しながら成立しています。これらが連携・協働できることは、今だけでなく、将来のまちづくりにむけても大きな財産となります。私たちみんながともに手をたずさえる都市を目指します。

福井市は私たち市民がそれぞれの幸せを築く舞台となる地域社会です。５年後だけでなく、２０年後、３０年後にも市民が幸せを築き、笑顔が輝き続ける都市を目指します。

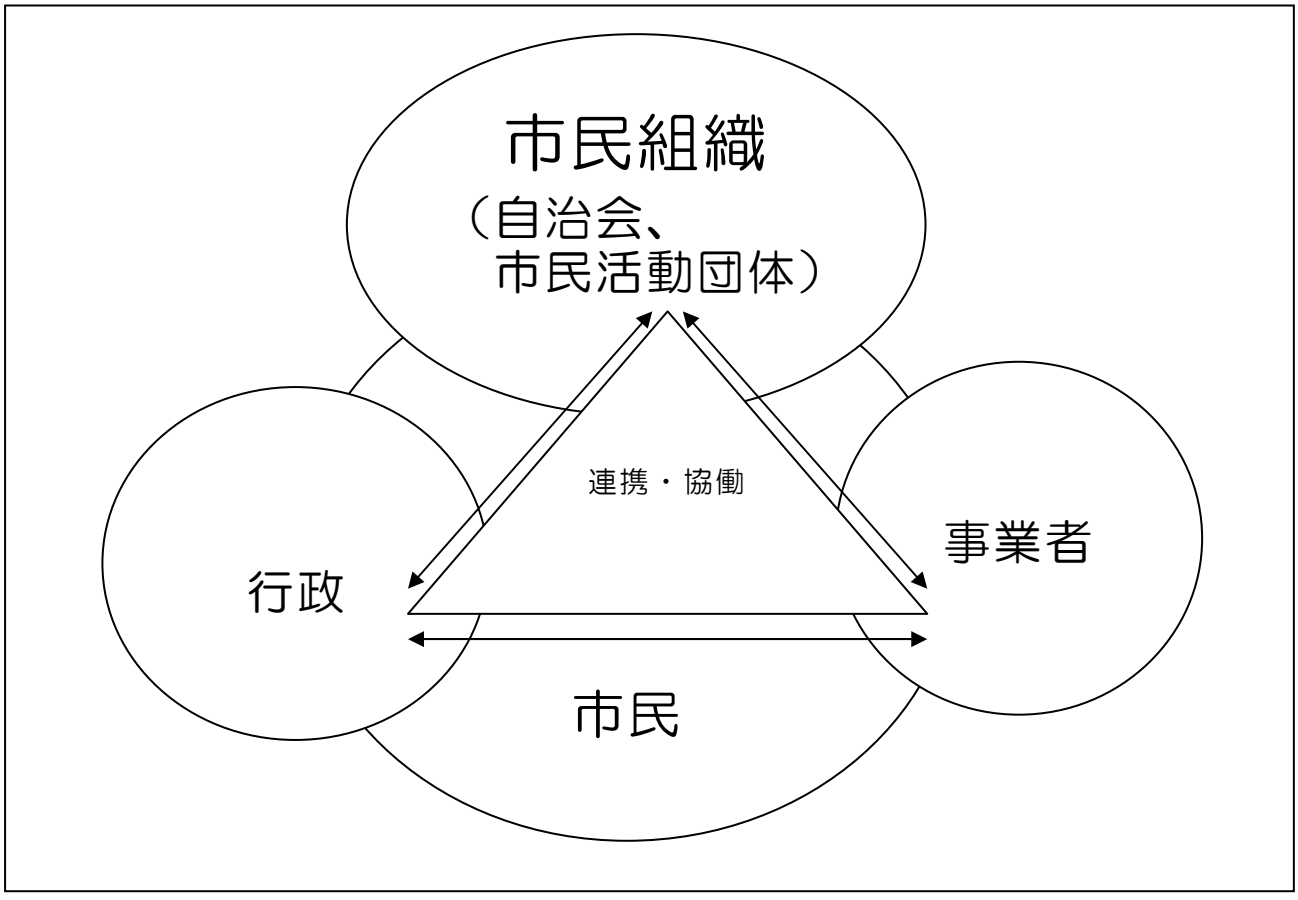
毎日の生活が安心できることは、私たち市民にとって最も基本的な願いです。また、飛躍のためには、しっかりとした土台が必要であるように、将来にわたり活気と魅力のある都市づくりためにも、その土台となる安心して生活できる都市を目指します。

2　将来都市像を実現するための基本的な考え方

本計画を実現するにあたり、次の３点を基本的な考え方に据えます。

(1)　協働によるまちづくり

本計画は、本市が将来を見通した上で地域経営の基本として策定するものであり、福井市という地域社会全体の振興発展を対象とするものです。そのため、本計画を推進する主体は「市（行政)」だけでなく、「市民」、自治会・市民活動団体などのさまざまな「市民組織」および「事業者」であり、これらの各主体がそれぞれの役割と責任を担い、本計画の実現に向けた協働による取り組みを進めます。



■ 各主体の関係イメージ図

(2)　情報の共有と透明性の確保

本計画の実現に向けて市民の参画を求め、各主体が連携・協働して取り組むためには、地域社会の課題の所在、その解決への社会的ニーズ、現在の対応状況など広く情報を収集し、個人情報に十分配慮しながら、各主体が情報を共有することが必要です。

また、それぞれの主体が立場や役割を理解し、それを認め合い、尊重することが信頼関係の構築につながることを認識し、公平・公正で透明なまちづくりを進めます。

(3)　効果的で効率的な行政運営

市は、本市を取り巻く社会経済情勢や市民ニーズの変化を的確に捉え、効率的で効果的な公共サービスを実施するよう努めます。そのためには、行政主導的体質からの改善や職員の意識改革を行い、行政評価等の手法も取り入れるなど、本計画の実現に向けた取組みを進めます。

3　将来都市像実現のための基本目標・政策・施策

将来都市像を実現するため、体系的に基本目標、政策、施策を定めます。

(1)　基本目標

基本目標は、将来都市像を実現するための大きな柱として設けるものです。部局が取り組む政策の目的となるもので、次の４つを基本目標に設定します。

「みんなが安心して暮らす都市」

『ともに手をたずさえ、笑顔が輝き続ける生活安心都市　ふくい』を実現するためには、心が落ち着き心安らかに暮らすこと、すなわち、みんなが安心して暮らせることが重要です。

市民一人ひとりが地域社会の担い手として市民活動に参加し、ＮＰＯなどの市民活動団体や地区まちづくり組織及び市が協働することで、地域の知恵と個性を生かした市民主体のまちづくりに取り組むとともに、外国人を含めたすべての市民がともに安心して暮らせる多文化共生の地域づくりを推進します。

また、あらゆる分野において男女がともに参画し、安心して子どもを生み育てられ、交通事故の少ない、消費生活が守られる都市にします。

ごみの減量・資源化といった身近な環境問題や地球温暖化といった地球規模の環境問題について、市民、市民組織、事業者と連携協働して積極的に取り組み、環境にやさしい持続可能な都市にします。

加えて、高齢者や障害のある人が地域生活をおくりやすい環境を整備し、子どもの成長と子育て家庭への支援に取組み、健康で生きがいを持ち笑顔で長生きできる都市をつくります。

さらに、市民の安心・安全を守るため、火災をはじめとした災害に強い都市づくりを推進し、火災予防に努めるとともに、消防団や自主防災組織など地域の防災力を強化します。

「みんなが快適に暮らす都市」

『ともに手をたずさえ、笑顔が輝き続ける生活安心都市　ふくい』を実現するためには、笑顔で気持ちよく暮らせること、すなわち、みんなが快適に暮らせることが重要です。

中心市街地の整備や北陸新幹線の整備促進に努めるとともに、郊外にはやすらぎを中心部には賑わいを創出し、私たちが利用しやすく自由に交流できる都市にします。

また、災害による被害が少なく、恵まれた自然に身近にふれあえる社会基盤を整備

し、潤いある良好な生活環境をもつ都市にします。

さらに、生活排水による水質汚濁負荷や集中豪雨などによる都市型浸水被害の発生が少なく、ライフラインである都市ガスや水道が安全に安定的に利用できる都市にします。

「みんなが学び成長する都市」

『ともに手をたずさえ、笑顔が輝き続ける生活安心都市　ふくい』を実現するためには、学問をしっかり修め、心と体を充実させ、誇りをもって暮らすこと、すなわち、みんなが学び成長できることが重要です。

健やかな子どもを育むために、学校を安全で快適なものとするだけでなく、家庭や地域と連携して子どもを育てる環境や子どもたちが様々なことを挑戦・体験できる環境を創出し、子どもたちが生き生きと成長する都市にします。

また、子どもから高齢者まで生涯学習・生涯スポーツを楽しむきっかけと機会を充実させ、みんなが人生を楽しむ都市にします。

さらに、豊かな歴史や文化を将来に残し、新しい文化活動の振興に努め、優れた芸術文化に触れる機会を創出することで、個性と魅力に満ち、福井に誇りをもつ福井人が育つ都市にします。

「みんなが生き生きと働く都市」

『ともに手をたずさえ、笑顔が輝き続ける生活安心都市　ふくい』を実現するためには、活気に満ち、精を出して仕事ができ、笑顔で暮らせること、すなわち、みんなが生き生きと働けることが重要です。

地域の産業の競争力を向上させ、雇用と就業機会を創出することが大切です。農商工連携の推進や地域の商店街や中小企業に対し金融支援や経営支援を行い、雇用対策やＵ・Ｉターン就職に積極的に取り組み、活気あふれる都市にします。

また、福井の魅力を感じられる観光地づくりも大切です。もてなしの意識を醸成し、福井特有の風土や風習を楽しんだり、散策を楽しむ人々であふれる都市にします。

さらに、潤いと安らぎ、豊かな食をもたらす農林水産業を次代につなげることも大切です。意欲ある多様な農業者による農業経営の推進に加えて、安全で安心な食材の安定供給や食自体の大切さを啓発するとともに、農山漁村の快適で魅力あふれる生活環境を築き、愛着と誇りの持てる都市にします。

(2)　政策

政策は、基本目標を実現するために部局が取り組むものです。基本目標の実現手段であり、室課が取り組む施策の目的となるものです。

① みんなが安心して暮らす都市

協働でともに責任を担う都市をつくる

市民一人ひとりが地域社会の担い手として市民活動に参加し、ＮＰＯなどの市民活動団体や地区まちづくり組織及び市が協働することで、地域の知恵と個性を生かした市民主体のまちづくりを進めます。

安全・安心で住みよい都市をつくる

多文化共生の地域づくりを推進し、交通安全の指導・啓発・施設の整備や消費者の保護・育成に努めるとともに、窓口業務などにおいて手続きの迅速化などを図ります。また、あらゆる分野における男女共同参画意識を醸成するとともに、子育て環境の整備を行うための施策を展開していきます。

環境にやさしい持続可能な都市をつくる

ごみの減量・資源化の推進や、安全で快適な生活環境の保全、地球温暖化といった地球規模の環境問題について、市民、市民組織、事業者と連携・協働して積極的に取り組みます。

すべての市民が健康で生きがいをもち長生きできる都市をつくる

みんなが支えあって、健康で生きがいを持ち笑顔で長生きできる都市をつくります。そのために、生涯を通じて健康に暮らし、高齢者や障害のある人が社会参画でき自立して安心して暮らせるようにします。さらには、子どもの成長と子育て家庭への支援をとおして安心して子どもを産み育てられるようにします。

災害に強い安心・安全な都市をつくる

火災をはじめとした災害に強い安心で安全な都市をつくります。そのために、市民の防火意識の高揚や啓発に努めるとともに、各種災害に対応するため、また助かる命を助けるため、専門的で高度な知識や技術をもった人材を育てるとともに、大規模災害にも対応できるよう消防団や自主防災組織などと連携協働することで地域の防災力を強化します。

② みんなが快適に暮らす都市

県都としての魅力を高め交流しやすい都市をつくる

県都にふさわしい魅力ある都市を実現するため、様々なデータに基づいた長期的な視野で、地域の特色や個性を大切にしたまちづくりを推進します。そのために、県都の顔となる中心市街地や北陸新幹線の整備促進に積極的に取り組みます。また、郊外のやすらぎと中心部の賑わいの創出、みんなが利用しやすい全域交通ネットワークの構築、地域の情報化を図ります。

災害に強い安全で潤いある都市をつくる

災害による被害の少ない安全で安心な潤いのある都市をつくります。そのために、道路・河川・公園などの社会基盤の適正な整備と維持管理を進めるとともに、恵まれた自然に身近にふれあえる快適な住環境づくりを支援し、市民協働による良好な生活環境づくりを推進します。

生活排水による水質汚濁負荷の少ない都市をつくる

生活排水などが公共用水域へ流れ出ることによる水質汚濁負荷が少ない都市をつくります。そのために、排水に対する環境意識を高め、効率的な汚水処理施設を計画的に整備し、適切な維持管理を行うことで、生活環境の向上を図ります。

浸水被害の少ない都市をつくる

集中豪雨や宅地化に伴う雨水の流出増加などによる都市型浸水被害の発生が少ない都市をつくります。そのために、ポンプ場などの雨水処理施設を整備し、的確な情報収集や効果的な施設運用を図り、水害の防止に努めます。

環境にやさしい都市ガスを安全に安定供給する都市をつくる

私たちのライフラインである都市ガスを安全に安定的に供給する都市をつくります。そのために、みんなが安心して都市ガスを使用できるように無事故を目標に保安の強化に努めるとともに、環境に優しい都市ガスの需要拡大に努めます。

安全でおいしい水を供給する都市をつくる

私たちのライフラインである水道を安全・安定的に供給し、誰もが安心しておいしい水を利用できる都市をつくります。そのために、水質監視や施設の維持管理並びに管路や施設の耐震化を計画的に適正に行います。

③　みんなが学び成長する都市

健やかで自立心をもった感性豊かな子どもを育む都市をつくる

社会情勢の変化に柔軟に適応できる健やかな子どもを育む都市をつくります。そのために、学校を安全で快適なものとするだけでなく、家庭や地域と連携して子どもを育てる環境を整備するとともに、子どもたちが様々なことに挑戦し、体験できる環境を整備し、生き生きと成長できるようにします。

市民が自主的に生涯学習や生涯スポーツを楽しむ都市をつくる

子どもから高齢者までの全ての市民が、生涯学習や生涯スポーツに取り組み、充実した生活を楽しむ都市をつくります。そのために、地域における生涯学習や生涯スポーツ施設の充実を図り、それらに取り組むきっかけと機会を充実させます。

歴史や文化を活かした個性的で魅力ある都市をつくる

福井の歴史や文化など貴重な財産を活用し、個性と魅力に満ちた都市をつくります。そのために、福井の地から発掘された文化財や地元に伝わる文化行事を大切に保存し、福井の豊かな歴史や文化を将来に残すとともに、新しい文化活動の振興に努め、優れた芸術文化に触れる機会を創出することで福井に誇りをもつ福井人が育つようにします。

④　みんなが生き生きと働く都市

活力と魅力あふれる商工都市をつくる

地域の商工業の競争力を向上させ、雇用と就業機会を創出することで活力と魅力あふれる都市をつくります。そのために、農商工連携の推進や地域の商店街や中小企業に対し金融支援や経営支援を行うとともに、雇用対策やＵ・Ｉターン就職に積極的に取り組みます。

福井の魅力を発信する観光都市をつくる

福井の魅力を感じられるよう広域的な観光地づくりに取り組み、風土や風習を楽しんだり、散策したりする観光客でにぎわう都市をつくります。そのために、福井の魅力を広く発信するとともに、もてなしの意識を醸成し、福井の歴史を感じることのできる事業に取り組みます。

快適で豊かな農林水産都市をつくる

潤いと安らぎ、豊かな食をもたらす農林水産業を次代につなげる快適な都市をつ

くります。そのために、意欲ある多様な農業者による農業経営の推進に加えて、安全で安心して食べられる食材の安定供給や食べることの大切さを啓発するとともに、農山漁村の快適で魅力あふれる生活環境を築きます。

(3)　施策

施策は、政策を実現するために室課が取り組むものです。政策の実現手段であり、事務事業の目的となるもののほか、本計画を実現するために全基本目標や全政策を推進するためのものも含まれます。

①　みんなが安心して暮らす都市

◎ 協働でともに責任を担う都市をつくる

市民活動を促進し協働をすすめる

さまざまなテーマに取り組む市民組織や、地域の知恵を生かした地域のまちづくり組織を支援することで市民活動を活性化するとともに、市民、市職員の市民協働の意識を醸成しながら市民主体のまちづくりを進めます。

◎ 安全・安心で住みよい都市をつくる

みんなが主体となって地域の国際化をすすめる

みんなが主体となった国際化を進めるため、姉妹友好都市とのつながりを活かし、多様な文化との交流を進めるとともに、本市に暮らす日本人市民と外国人市民がお互いを理解し、相互に能力を活かせるような多文化共生の地域づくりに取組みます。

安全で安心な消費生活がおくることができるようにする

誰もが安心して消費生活をおくることができるよう、消費者団体等と連携し消費生活や金融に関する正しい知識の普及啓発を行います。

交通事故の少ない安全で安心な都市をつくる

交通安全推進団体や事業者と連携して指導や啓発を行い、交通安全意識の向上を図ります。また、交通安全施設の設置・維持管理を行い、交通事故の少ない安全で安心なまちをつくります。

市民生活に密着した窓口サービスの利便性を向上させる

市民が行政との一番身近な接点となる「窓口手続き」を、円滑に且つ快適に行えるよう、ぬくもりのある行政サービスの提供を目指します。

男女共同参画社会をつくる

「市民」、「市民組織」、「事業者」と連携・協働し、男女共同参画意識を醸成する中で、仕事と生活の調和を図り、性別による役割分担にとらわれず、意欲に応じて、家庭、学校、地域、職場などあらゆる分野で個性と能力を発揮できる社会を実現します。

安心して子どもを産み育てられる環境をつくる

結婚、妊娠・出産、子育てへの支援を行い、子どもを生み育てることに夢の持てる環境を整備します。

◎ 環境にやさしい持続可能な都市をつくる

環境にやさしい都市ふくいを実現する

市民、市民組織、事業者と連携・協働し、地球温暖化などの環境問題に対応するとともに、事業所などに対し、安全で快適な生活環境を保持するための指導を行い、持続可能な環境にやさしい都市をつくります。

循環型社会の形成を目指すとともにごみの適正な処理をはかる

限りある資源を有効に利用し、循環型社会の形成を推進するため、市民、市民組織、事業者と連携してごみの発生抑制（リデュース)、再使用（リユース)、再生利用（リサイクル）の推進に取り組みます。

また、効率的な収集・運搬体制を維持するとともに、市内で発生するごみを適正に処理するため、焼却施設の適切な維持、補修を行います。

◎ すべての市民が健康で生きがいをもち長生きできる都市をつくる

生活困窮者の自立を支援する

誰もが健康で文化的な最低限度の生活が保障されるよう、適正な保護を行い、経済的自立を支援します。

障害のある人が安心して日常生活や社会生活ができるようにする

障害のある人が能力や適性に応じて生活できるよう、障害福祉サービスのニーズや障害のある人の状況にあわせた支援を行います。

高齢者が健康で生きがいをもてるよう支援する

高齢者が地域社会に参加できる環境を整備するなど、いろいろな福祉サービスを提供することで安心して生活できるようにします。

児童の健全な育成を支援する

子育てに対しての不安や経済的な負担が軽くなるよう、親と子にやさしい環境をつくります。

地域における子育てを支援する

地域で安心して子どもを育てられるよう、地域や学校と連携をとりながら子育ての負担が軽くなるようにします。

安心して医療を受けられる社会を実現する

国民健康保険と高齢者医療制度の適正な運営と周知広報に努め、医療保険制度の普及を通じて、市民が安心して医療が受けられるようにします。

安心して老後をすごせる社会をつくる

老後の生活保障や障害になったときなどの保障が適切に受けられるよう、国民年金の周知広報に努め、年金制度の普及を通じて、市民が安心して暮らせるようにします。

介護予防の充実をはかる

高齢者が住み慣れた地域で心身ともにいきいきとした生活が送れるよう、疾病や介護を予防する普及啓発を行うとともに、継続的・効果的な介護予防事業をすすめます。

充実した介護の体制づくりをすすめる

介護保険制度に対する理解がさらに深まるように周知し、適切な介護が受けられるよう介護サービスの充実を図ります。

生涯にわたる健康づくりを支援する

子どもから大人までの病気の早期発見や健康的な生活習慣の実践を支援し、地域の保健意識の向上ならびに地域医療体制の確保につとめ、市民が健康に暮らせるようにします。

◎ 災害に強い安心・安全な都市をつくる

消防体制を整備する

専門的で高度な知識や技術を備えた職員を育成します。また、大規模災害に備え、消防団や自主防災組織を育成・指導して連携を図り地域の防災力を強化し、被害の軽減、拡大防止に努め、市民に信頼される消防体制をつくります。

火災予防に努める

火災予防の意識啓発と事業所の法令遵守や避難訓練等を指導して、火災の発生件数を減らします。

救命の連鎖の充実を図る

市民に対して救命のための知識技術の普及啓発を行い、すばやい応急手当と救急隊の行う救命処置の連携により救命率の向上を図ります。

正確で迅速な消防情報管制を行う

正しい１１９番通報や利用方法を普及啓発するとともに、消防情報管制システムを活用して、正確で迅速な消防情報管制を行います。

火災等から人命と財産を守る

火災、救急及び救助現場へ迅速に駆けつけ、火災等から尊い人命や財産を守ります。

②　みんなが快適に暮らす都市

◎ 県都としての魅力を高め交流しやすい都市をつくる

賑わいのある中心市街地をつくる

中心市街地の活性化を図るため、公共交通の利便性の向上や商業の振興、居住空間の拡大に取り組み、賑わいを創出します。

良好な景観を形成する

地域の特性を生かした景観を守り、創り、育てるため、必要な規制や誘導を行うとともに地域が取り組む活動への支援を行います。

秩序ある市街地形成を推進する

将来の望ましい市街地の姿を描き、適正な土地利用を図りながら、地域住民と協働して地域の個性を生かしたまちをつくります。

誰もが使いやすい公共交通ネットワークを構築する

鉄道やバスなどの公共交通幹線軸の強化や乗り継ぎの利便性を高めるとともに、地域特性にふさわしい交通サービスの確保に取り組みます。

北陸新幹線の整備を進める

関係機関と連携しながら北陸新幹線の整備促進に積極的に取り組みます。

地域情報化を推進する

社会情勢や地域実情に応じた情報基盤の整備や電子自治体の構築を推進するとともに、それらを活用できる人材を育成することによって、ICT を活かせるまちづくりに取り組みます。

まちづくりに生かすための統計調査を行う

まちづくりや生活の向上など各種政策立案に生かすため、精度の高い統計調査を行います。

◎　災害に強い安全で潤いある都市をつくる

安全で快適な市道の整備・維持管理を行う

これまで整備してきた市道、橋梁等に対して、効率的で適切な維持管理、更新を図るとともに、計画的な道路の新設・改良を進め、安全で快適な道路環境を確保します。

安心と地域の潤いを創出する河川を整備する

中小河川の改修と地域住民による里川環境整備活動への支援により、安心と潤いを創出する河川環境をつくるとともに、河川による災害の被害を少なくします。

市民の憩いの場としての公園を整備する

地域の参画と協働による取り組みを活用しながら、身近な自然とのふれあいや地域のコミュニティ活動の拠点となる公園の整備により、緑豊かで潤いのある生活環境をつくります。

安心して暮らせる住環境を整備する

市営住宅の計画的な整備とまちなかの既存住宅の適正な活用・更新や農山魚村地の交流居住の支援により、定住できる住環境をつくります。

建築物の安全確保を行う

さまざまな機会を捉え市民の防災意識の高揚をはかり、民間の建築物に対する耐震性向上と適切な維持管理の支援により、安全で安心な住環境をつくります。

地域の環境や特性にあわせた都市基盤を整備する

既成市街地の都市基盤である道路や公園の再整備により、地域の環境や特性にあわせた計画的なまちづくりをすすめ、人々が快適で便利に生活できるよう、潤いある良好な都市環境をつくります。

◎　生活排水による水質汚濁負荷の少ない都市をつくる

汚水処理施設の普及促進を図る

公共用水域の水質汚濁を防止するため、公共下水道、合併処理浄化槽などの事業を計画的にすすめ、汚水処理施設の普及促進を図ります。

汚水処理施設の整備・維持管理を効率的に行う

衛生的で快適な生活環境を保全するため、下水道の管路や施設を効率的に整備し維持管理します。

◎　浸水被害の少ない都市をつくる

雨水を排除する施設の整備・運用を効果的に行う

浸水被害の解消を図るため、雨水貯留施設の整備やポンプ施設の改築を進め、これら施設の効果的な運用に努めます。

◎　環境にやさしい都市ガスを安全に安定供給する都市をつくる

都市ガス事業を健全に経営する

天然ガスの有用性や環境への優しさを広報するとともに、ガス事業界の情報収集を行い、都市ガス事業を健全に経営します。

都市ガスの需要拡大をはかる

顧客サービスの向上に努めるとともに、化石燃料のなかで燃焼時にCO_2排出量が最も少なく環境にやさしい天然ガスの安全性や利便性をＰＲすることにより新規需要家の開拓に繋げ、都市ガスの需要を拡大します。

適正に都市ガス料金の調定収納を行う

需要家に対する窓口サービスの向上に努めるとともに、公共料金の公平性を確保するため、適正な都市ガス料金の調定収納を行います。

都市ガスを安全・安定的に供給する

ガス工場から需要家のガス器具までの適切な維持管理に努めるとともに、計画的にガス管の敷設替えを実施し、安心して都市ガスが使えるよう安定して供給します。

◎ 安全でおいしい水を供給する都市をつくる

水道事業を健全に経営する

福井の水道水の安全性やおいしさを広報するとともに、水道事業界の情報収集に努め、水道事業を健全に経営します。

適正に水道料金の調定収納を行う

需要家に対する窓口サービスの向上に努めるとともに、公共料金の公平性を確保するため、適正な水道料金の調定収納を行います。

水道水を安全・安定的に製造する

安定した水道水の確保のために、地下水源の有効利用に努めるとともに、浄水施設の機能充実や浄水技術の向上、並びに水質監視体制の強化を図り、安全でおいしい水を安定的に製造します。

水道を安全・安定的に供給する

災害時のライフラインの確保のため、経年化した管路や施設の耐震化を計画的に進めるとともに、適切な水道施設の維持管理に努め、安全でおいしい水を安定して供給します。

簡易水道を安全・安定的に供給する

簡易水道（公営、民営）施設の適切な維持管理に努め、水質監視体制を強化し、安全でおいしい水を安定して供給します。

③　みんなが学び成長する都市

◎ 健やかで自立心をもった感性豊かな子どもを育む都市をつくる

安全で快適な学校環境を整備する

子どもたちがともに生活する学校を安全で快適にすごせるように学校施設の適切な維持管理と整備改修を行います。

学校教育を充実する

子どもたちが充実した学校生活を送るための支援をするとともに、国際化や情報化等の進展に伴う社会情勢の変化に対応できる子どもを育てる学校教育を行います。

子どもの健全な成長をはかる

教育の一環として安全で豊かな学校給食を提供するとともに、地域と協力したスポーツ活動を通して子どもの健全な成長と健康増進をはかります。

子どもの健全な育成をはかる

地域の人や関係機関・団体との連携により、子どもと大人の顔が見える関係を築きながら、子どもたちの社会性と自立性を育み豊かな感性を醸成するとともに、安全・安心の確保と健全育成を進めます。

◎ 市民が自主的に生涯学習や生涯スポーツを楽しむ都市をつくる

市民の生涯学習を支援する

子どもから高齢者まで自主的に生涯をとおして学習に取り組めるよう、地域の社会教育の拠点である公民館と市民の身近な情報拠点である図書館を充実させます。

市民の生涯スポーツを支援する

体育団体を活性化させスポーツ教室を開催するとともに、体育施設の充実を図り、適切に維持管理することで、子どもから高齢者までが参加できる生涯スポーツを支援します。

◎ 歴史や文化を活かした個性的で魅力ある都市をつくる

市民の誇りとなる文化を振興する

誰もが気軽に文化や芸術活動に参加できるよう、市民や各種団体の活動を支援するとともに、将来に引き継ぐ文化財や芸術作品並びに文化･学術資料を展示・収集・活用し、市民が誇りを持てる文化を振興します。

④ みんなが生き生きと働く都市

◎ 活力と魅力あふれる商工都市をつくる

地域の商工業を振興する

商工業の担い手を育成し、企業連携や産学連携、農商工連携などを推進し、地域の商店街や中小企業を支援します。

市民が働くことを応援する

地元企業の情報提供を行うことで就業機会を増やすとともに、働いている人の子育て環境を整えるなど生活が安定するようにします。

◎ 福井の魅力を発信する観光都市をつくる

福井らしさで観光客を増やす

福井の魅力を充分に伝えられるようおもてなしの心を醸成し、福井の歴史や文化を単独ではなく広域の視点からも魅力を発信して観光客を増やします。

◎ 快適で豊かな農林水産都市をつくる

農業を振興する

意欲ある多様な農業者による農業経営の推進や、生産・加工・販売等経営の多角化・高度化に向けた取り組みを支援し、農業を振興します。

食育を進める

産地や生産者と連携をはかりながら、安全・安心な地元農林水産物を活用し、栄養バランスに優れた日本型食生活を取り入れた食育を進めます。

林業を振興する

森林の持つ多面的機能を活かした質の高い森林を整備するとともに、大型機械利用による搬出費の低減により地元産材や間伐材の利用促進を図るなど林業を振興します。

水産業を振興する

稚魚・稚貝の放流、養殖及び漁場の整備等を行い、水産物の資源確保を図るとともに加工品の開発・販売を支援し、水産業を振興します。

農山漁村の生活環境を整備する

農業や自然と触れ合える場を提供し、公共用水域の水質保全に努め、農山漁村の快適な生活環境を整備します。

地域特性を生かした特産品を育成する

金福すいか・銀福すいかや越前水仙などの品質の向上と生産拡大をはかり、地域特性を生かした特産品を育成するとともに、花や緑といった園芸を普及拡大します。

生鮮食料品を安定供給する

流通関係者や消費者の意見を聞きながら、将来にわたり卸売市場の円滑な運営に取り組み、生鮮食料品の安定供給に努めます。

⑤　総合計画を実現するために

本計画を確実に実現していくために、市は総合計画を担う全ての主体と協力しながら、透明で、効率的な成果重視の行政運営に全庁的に取り組みます。また、各施策を実現するために策定されている各種の個別計画の進行管理をしていくことで、本計画の実現をはかっていきます。

地方分権社会にふさわしい職員を育成する

これからの地方分権社会において、地域住民に最も身近な地方政府の職員にふさわしい意欲と能力をもった職員を育成します。

地域コミュニティの活性化をはかる

自治会等の住民自治組織は地域におけるコミュニティ活動の主体として大きな役割を担っており、その機能の保持、活性化を図っていきます。

公文書・行政資料を後世に伝える

歴史的価値を有する公文書や行政資料を適切に収集・整理・保存し、その価値を後世に伝えます。

適正に行政の情報を公開する

公正で開かれた市政となるよう個人情報保護に十分配慮しながら情報公開制度を適正に運用し、行政情報を適切に開示します。

適正な条例をつくる

条例は市の政策を実現する重要な手段の一つであるので、条例を適正に制定できるようにします。

コミュニケーションを深める

地域や市民活動に関する情報から行政情報まで様々な方法で広く市民に知らせるとともに、市民の声を聴く機会をもち、コミュニケーションを深めます。

成果を重視した効率的な行政運営を推進する

限られた資源を最大限に活用し、建設事業やソフト事業など全ての事務事業において成果を重視した効率的な行政運営に取り組みます。

社会経済情勢に即した政策を形成する

本市を取り巻く社会経済情勢や市民ニーズの変化を把握し、市民生活の質の向上に必要な政策を立案し、実行します。

危機事象に対応できる管理体制を構築する

地震や風水害をはじめとした自然災害等の危機事象発生時において、市民、関係機関、市がそれぞれの役割を果たし、被害を最小限にとどめるよう的確に対応できる体制を構築します。

健全な財政運営をする

政策の優先度や重要度を見極めながら、最小の経費で最大の成果を発揮するとともに、中・長期的な財政見通しに基づき、健全で持続可能な財政運営を行います。

市有財産を有効に活用する

庁舎などの市有財産を正しく評価し、その結果に基づき、最も適した用途を様々な面から検討し、有効に活用します。

入札や契約の透明性と公正性の向上をはかる

市民に信頼される透明で公正な入札及び契約を行います。

市税の適正・公平な賦課を行い、市税収入の安定確保をはかる

市民税や固定資産税など、市税の適正かつ公平な賦課を行うとともに、円滑な納税に向け普及啓発を進めることにより、収納率を向上させ市税収入の安定確保に努めます。

適正な公共工事を推進する

公共工事の設計や施工における技術指導と入札から完成までの監察及び検査を厳正に行い、工事の品質確保に努めます。

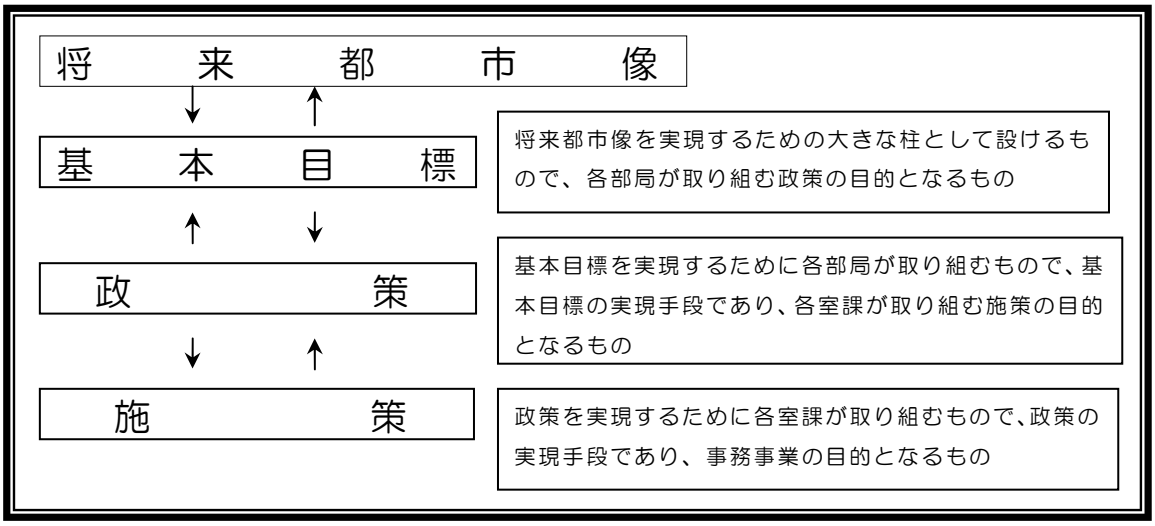
適正な公金管理と出納を行う

現金等の保管や記録管理を適正に行うとともに、支出の内容や手続きが法や条例、予算等に適合しているか審査を行い適正な出納を行います。

4　基本目標・政策・施策の体系

基本目標	政策	施策
みんなが安心して暮らす都市	協働でともに責任を担う都市をつくる	市民活動を促進し協働をすすめる
	安全･安心で住みよい都市をつくる	みんなが主体となって地域の国際化をすすめる
		安全で安心な消費生活がおくることができるようにする
		交通事故の少ない安全で安心な都市をつくる
		市民生活に密着した窓口サービスの利便性を向上させる
		男女共同参画社会をつくる
		安心して子どもを産み育てられる環境をつくる
	環境にやさしい持続可能な都市をつくる	環境にやさしい都市ふくいを実現する
		循環型社会の形成を目指すとともにごみの適正な処理をはかる
	すべての市民が健康で生きがいをもち長生きできる都市をつくる	生活困窮者の自立を支援する
		障害のある人が安心して日常生活や社会生活ができるようにする
		高齢者が健康で生きがいをもてるよう支援する
		児童の健全な育成を支援する
		地域における子育てを支援する
		安心して医療を受けられる社会を実現する
		安心して老後をすごせる社会をつくる
		介護予防の充実をはかる
		充実した介護の体制づくりをすすめる
		生涯にわたる健康づくりを支援する
	災害に強い安心・安全な都市をつくる	消防体制を整備する
		火災予防に努める
		救命の連鎖の充実を図る
		正確で迅速な消防情報管制を行う
		火災等から人命と財産を守る

基本目標	政策	施策
みんなが快適に暮らす都市	県都としての魅力を高め交流しやすい都市をつくる	賑わいのある中心市街地をつくる
		良好な景観を形成する
		秩序ある市街地形成を推進する
		誰もが使いやすい公共交通ネットワークを構築する
		北陸新幹線の整備を進める
		地域情報化を推進する
		まちづくりに生かすための統計調査を行う
	災害に強い安全で潤いある都市をつくる	安全で快適な市道の整備・維持管理を行う
		安心と地域の潤いを創出する河川を整備する
		市民の憩いの場としての公園を整備する
		安心して暮らせる住環境を整備する
		建築物の安全確保を行う
		地域の環境や特性にあわせた都市基盤を整備する
	生活排水による水質汚濁負荷の少ない都市をつくる	汚水処理施設の普及促進を図る
		汚水処理施設の整備・維持管理を効率的に行う
	浸水被害の少ない都市をつくる	雨水を排除する施設の整備・運用を効果的に行う
	環境にやさしい都市ガスを安全に安定供給する都市をつくる	都市ガス事業を健全に経営する
		都市ガスの需要拡大をはかる
		適正に都市ガス料金の調定収納を行う
		都市ガスを安全・安定的に供給する
	安全でおいしい水を供給する都市をつくる	水道事業を健全に経営する
		適正に水道料金の調定収納を行う
		水道水を安全・安定的に製造する
		水道を安全・安定的に供給する
		簡易水道を安全・安定的に供給する

基本目標	政策	施策
みんなが学び成長する都市	健やかで自立心をもった感性豊かな子どもを育む都市をつくる	安全で快適な学校環境を整備する
		学校教育を充実する
		子どもの健全な成長をはかる
		子どもの健全な育成をはかる
	市民が自主的に生涯学習や生涯スポーツを楽しむ都市をつくる	市民の生涯学習を支援する
		市民の生涯スポーツを支援する
	歴史や文化を活かした個性的で魅力ある都市をつくる	市民の誇りとなる文化を振興する

基本目標	政策	施策
みんなが生き生きと働く都市	活力と魅力あふれる商工都市をつくる	地域の商工業を振興する
		市民が働くことを応援する
	福井の魅力を発信する観光都市をつくる	福井らしさで観光客を増やす
	快適で豊かな農林水産都市をつくる	農業を振興する
		食育を進める
		林業を振興する
		水産業を振興する
		農山漁村の生活環境を整備する
		地域特性を生かした特産品を育成する
		生鮮食料品を安定供給する
総合計画実現のために		地方分権社会にふさわしい職員を育成する
		地域コミュニティの活性化をはかる
		公文書・行政資料を後世に伝える
		適正に行政の情報を公開する
		適正な条例をつくる
		コミュニケーションを深める
		成果を重視した効率的な行政運営を推進する
		社会経済情勢に即した政策を形成する
		危機事象に対応できる管理体制を構築する
		健全な財政運営をする
		市有財産を有効に活用する
		入札や契約の透明性と公正性の向上をはかる
		市税の適正・公平な賦課を行い、市税収入の安定確保をはかる
		適正な公共工事を推進する
		適正な公金管理と出納を行う